

令和8年度

2026 要覧



表紙作品

ラン タイ キン マ ミズサシ レイ メイ シロ
籃胎蒔醬水指「黎明 白」
重要無形文化財「蒔醬」保持者
大谷 早人 作 奥行13.9 幅28.1 高13.6(cm)



重要無形文化財（人間国宝）技術伝承者養成

石川県立輪島漆芸技術研修所

ISHIKAWA PREFECTURAL WAJIMA INSTITUTE OF URUSHI ARTS

〒928-0064 石川県輪島市釜屋谷町1字30番地 TEL0768-22-7000(代表) FAX0768-22-7003

<https://www.pref.ishikawa.lg.jp/kyoiku/bunkazai/shikken/>



輪島漆芸技術研修所
ホームページ

目次

沿革	2
あらまし	3
主任講師	3、4
学科と授業内容	5、6
研修所資料	7、8
運営委員、講師陣	9、10
卒業・修了作品と 研修風景	11、12
研修所の状況	13
研修生募集要項	14

復興へ 春の一步

令和6年の地震、豪雨災害により研修所は大きな被害を受けましたが、令和8年4月、3年ぶりに「春の入学式」を行い新たな年度が始まりました。各方面から多大なるご支援、ご協力に感謝し、輪島の復興とともに歩みを進めてまいります。



アクセス (令和8年5月現在)

- 特急バス
金沢駅ー輪島特急ー輪島駅前 道の駅 輪島ふらっと訪夢(約2時間50分)
- 飛行機
のと里山空港(車で約30分)
- 徒歩
道の駅 輪島ふらっと訪夢「輪島駅前」(約20分)

※背景 ウルシの木の新芽

沿革

1967(昭和42年)10月	重要無形文化財技術伝承者養成施設として輪島市立漆芸技術研修所開設(市役所内) 蒔絵科、沈金科設置。輪島市教育長 小式海清一 所長兼任 重要無形文化財「蒔絵」保持者松田権六、「沈金」保持者 前 得二(大峰) 「友禅」保持者木村文二(雨山)、「彫漆」保持者音丸芳雄(耕堂) 講師に就任
1970(昭和45年)4月	重要無形文化財「木工芸」保持者 氷見與三治(晃堂) 講師に就任
1972(昭和47年)4月	石川県に移管。石川県立輪島漆芸技術研修所として発足 石川県立工業高校教頭 寺井直次 所長に就任
1974(昭和49年)4月	石川県立輪島実業高校教頭 日吉修蔵 所長に就任
1975(昭和50年)4月	髹漆科増設。重要無形文化財「髹漆」保持者 赤地外次(友哉) 講師に就任
1977(昭和52年)4月	石川県立中島高校教頭 松原政義 所長に就任
1978(昭和53年)10月 11月	10年のあゆみ東京展 西武百貨店池袋店にて開催(10月27日～11月1日) 創立10周年記念式典及び10年のあゆみ金沢展 石川県立美術館にて開催 (11月18日～12月3日)
1979(昭和54年)4月	重要無形文化財「髹漆」保持者 増村成雄(益城) 講師に就任
1982(昭和57年)4月 4月	榛地科設置 髹漆科助講師 大場勝雄(松魚) 重要無形文化財「蒔絵」保持者に認定され講師に就任
1985(昭和60年)3月 4月	蒔絵科助講師 寺井直次 重要無形文化財「蒔絵」保持者に認定され、講師に就任 特別研修課程専修科設置
1986(昭和61年)5月	浩宮徳仁親王殿下(現天皇陛下)お成り(所内御見学)
1987(昭和62年)4月	指導陣の名称改正(講師→主任講師、助講師→講師、指導員→助講師) 重要無形文化財「竹工」保持者 飯塚成年(小環齋) 主任講師に就任 重要無形文化財「蒟醬」保持者 磯井正美 主任講師に就任
1988(昭和63年)2月 3月 4月 7月	20年のあゆみ東京展 西武百貨店池袋店にて開催(2月26日～3月2日) 創立20周年記念式典及び20年のあゆみ石川展 本研修所にて開催(3月11日～3月19日) 重要無形文化財保持者 大場勝雄(松魚) 所長に就任 皇太子殿下、皇太子妃殿下(現上皇陛下、上皇后陛下)行啓
1990(平成2年)4月	重要無形文化財「蒔絵」保持者 田口善次郎(善国) 主任講師に就任
1994(平成6年)6月	重要無形文化財「木工芸」保持者 川北良造 主任講師に就任
1995(平成7年)5月	重要無形文化財「髹漆」保持者 塩多慶四郎 主任講師に就任
1996(平成8年)4月	重要無形文化財「蒟醬」保持者 太田 儔 主任講師に就任
1998(平成10年)2月 3月	創立30周年記念式典及び30年のあゆみ石川展 本研修所にて開催(2月22日～3月8日) 30年のあゆみ東京展 西武百貨店池袋店にて開催(3月25日～3月30日)
1999(平成11年)6月	前 史雄次長 重要無形文化財「沈金」保持者に認定される
2000(平成12年)4月	重要無形文化財「螺鈿」保持者 北村謙一(昭斎) 主任講師に就任
2001(平成13年)4月	重要無形文化財「沈金」保持者 前 史雄 主任講師に就任
2002(平成14年)7月	重要無形文化財「髹漆」保持者 大西 勲 主任講師に就任
2003(平成15年)10月	紀宮清子内親王殿下お成り(所内御見学)
2006(平成18年)4月 9月	重要無形文化財保持者 前 史雄 所長に就任 重要無形文化財「髹漆」保持者 小森邦博(邦衛) 主任講師に就任
2008(平成20年)2月	創立40周年記念式典及び40年のあゆみ展 本研修所にて開催(2月16日～2月24日)
2009(平成21年)4月 4月	重要無形文化財「髹漆」保持者 増村紀一郎 主任講師に就任 重要無形文化財「蒔絵」保持者 室瀬和美 主任講師に就任
2010(平成22年)10月	常陸宮同妃両殿下お成り(所内御見学)
2011(平成23年)4月	重要無形文化財「蒔絵」保持者 中野孝一 主任講師に就任
2013(平成25年)4月	重要無形文化財「木工芸」保持者 灰外達夫 主任講師に就任
2014(平成26年)4月	重要無形文化財「蒟醬」保持者 山下義人 主任講師に就任
2017(平成29年)10月	創立50周年記念式典及び50年のあゆみ展 本研修所にて開催(10月7日～10月15日)
2019(平成31年)4月	重要無形文化財「沈金」保持者 山岸一男 主任講師に就任
2020(令和2年)4月	重要無形文化財保持者 小森邦博(邦衛) 所長に就任
2024(令和6年)1月	令和6年能登半島地震発生により休講(1月～9月)
2024(令和6年)10月 12月	授業再開 重要無形文化財「沈金」保持者 西 勝廣 主任講師に就任
2025(令和7年)10月	重要無形文化財「髹漆」保持者 林 暁 主任講師に就任

● あらまし

文化財保護法による重要無形文化財保持者の技術伝承者養成及びそれに必要な漆工芸の研究調査、資料収集等の事業を行うため、文化庁の助成を得て石川県が設置している。

●「芸は人なり」……を基調に人間形成に力をそそぎ、漆芸技術者としての使命を深く自覚させ、研修体験を通じて真摯で意欲的な態度を身につけさせる。

●高度の伝統技術を習得錬磨させるとともに広い視野に立って創意工夫の能力を培わせる。

● 名誉所長



前 史 雄

重要無形文化財「沈金」保持者
旭日小綬章受章
紫綬褒章受章
(公社)日本工芸会参与
金沢学院大学名誉教授
当研修所名誉所長(兼)主任講師

● 所 長



小森邦博(邦衛)

重要無形文化財「髹漆」保持者
旭日小綬章受章
紫綬褒章受章
(公社)日本工芸会参与
当研修所所長(兼)主任講師
当研修所 市立第2回卒業

● 主任講師



川 北 良 造

重要無形文化財「木工芸」保持者
旭日中綬章受章
紫綬褒章受章
(公社)日本工芸会参与
石川県挽物轆轤技術研修所長



増村紀一郎

重要無形文化財「髹漆」保持者
瑞宝中綬章受章
紫綬褒章受章
東京藝術大学名誉教授
(公社)日本工芸会参与
日本文化財漆協会会長



室 瀬 和 美

重要無形文化財「蒔絵」保持者
旭日小綬章受章
紫綬褒章受章
(公社)日本工芸会参与
日本文化財漆協会特別会員



中 野 孝 一

重要無形文化財「蒔絵」保持者
旭日小綬章受章
紫綬褒章受章
(公社)日本工芸会参与



山 下 義 人

重要無形文化財「蒔繪」保持者
旭日小綬章受章
紫綬褒章受章
(公社)日本工芸会参与
香川県漆芸研究所主任講師



山 岸 一 男

重要無形文化財「沈金」保持者
旭日小綬章受章
紫綬褒章受章
(公社)日本工芸会参与
当研修所 県立第4回卒業



西 勝 廣

重要無形文化財「沈金」保持者
紫綬褒章受章
(公社)日本工芸会参与
当研修所 県立第4回卒業



林 曉

重要無形文化財「髹漆」保持者
紫綬褒章受章
(公社)日本工芸会参与
富山大学特別名誉教授
金沢美術工芸大学客員教授



特別研修課程

(年間200日 2ヵ年)

未経験者を対象に2年間、基礎から作品づくりまで幅広く
しかも確かな技術の修得をめざします。

専修科

1年

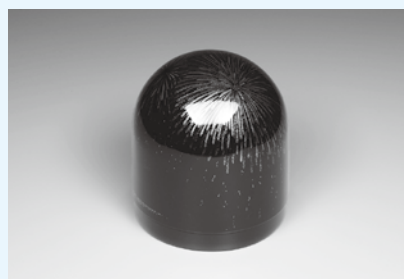
- ◇漆芸実技
下地～上塗(丸盆、手板)
- ◇絵画、デザイン
- ◇図法製図
- ◇漆工制作法
研出蒔絵、沈金、変塗



1年修了作品 沈金・蒔絵丸盆

2年

- ◇榛地、髹漆
榛地曲物通盆、乾漆、
什器、変塗
卒業作品
- ◇蒔絵
蒔絵手板
卒業作品
- ◇沈金
沈金手板
卒業作品



2年卒業作品 蒔絵乾漆合子



蒔絵科・沈金科・専修科 各種技法手板

普通研修課程

(年間180日 3ヵ年)

榛地科

各種の木工技法を幅広く習得し
塗りを含めた制作法を学ぶ。

1年

- ◇榛地実技
曲物、指物(小箱、四方盆、
茶箱)、挽物、籃胎、
挽曲菓子器
- ◇髹漆実技
高台寺碗、小箱、乾漆
- ◇蒔絵実技、沈金実技

2年

- ◇榛地実技
曲物(緑高重、丸盆)、刳物
指物、挽物、籃胎、
挽曲菓子器
- ◇髹漆実技
刳物、端反盆、乾漆
- ◇蒔絵実技、沈金実技

3年

- ◇榛地実技
卒業作品
- ◇髹漆実技
曲物、籃胎、乾漆、指物
- ◇蒔絵実技、沈金実技

全学年

臨時主任講師特別講義
工芸史、茶道、華道、書道、
教養、製図、デザイン



1年修了作品 桃手刳四方盆

髹漆科

下地から上塗まで日本産漆を
使用し、漆本来の特性を学ぶ。

1年

- ◇髹漆実技
塗り実習(秀衡碗、高台寺碗、
茶箱)曲物、乾漆、変塗、銘々盆
- ◇呂色実技
- ◇榛地実技
挽物、曲物、籃胎、指物
- ◇蒔絵実技、沈金実技

2年

- ◇髹漆実技
塗り実習(端反盆)
曲物、乾漆(2)、変塗
- ◇呂色実技
- ◇榛地実技
挽物、曲物、籃胎、指物
- ◇蒔絵実技、沈金実技

3年

- ◇髹漆実技
卒業作品、曲物、変塗、乾漆
- ◇呂色実技
- ◇榛地実技
籃胎
- ◇蒔絵実技、沈金実技

全学年

臨時主任講師特別講義
工芸史、茶道、華道、書道、
教養、製図、デザイン



1年修了作品 乾漆輪花盆

蒔絵科

高度な古典技法の習得により
多種多様な表現方法を学ぶ。

1年

- ◇蒔絵実技
平蒔絵、高蒔絵、研出蒔絵
木地蒔絵、螺鈿、卵殻、切金、漆絵
(小箱、端反盆、銘々盆、丸盆)
- ◇髹漆実技、呂色実技、沈金実技
曲物通盆の下地～上塗、変塗
- ◇榛地実技
曲物通盆

2年

- ◇蒔絵実技
1年次に実習した技法を組
合わせ加飾
(高台寺碗、秀衡碗、四方盆、香合)
肉合蒔絵(中次)
- ◇髹漆実技
共通課題挽物の下地～上塗
- ◇呂色実技、沈金実技

3年

- ◇蒔絵実技
卒業作品、平棗、挽物
- ◇髹漆実技、呂色実技
卒業作品の下地～上塗
- ◇榛地実技
卒業作品の外箱

全学年

臨時主任講師特別講義
工芸史、茶道、華道、書道、
絵画、教養、製図、デザイン



2年修了作品 蒔絵小箱

沈金科

日本最大の沈金生産地である
輪島の彫技を学ぶ。

1年

- ◇沈金実技
点彫り、線彫り、片切り彫り
象嵌、蒔醬
(小箱、端反盆、銘々盆、丸盆)
- ◇髹漆実技、呂色実技、蒔絵実技
曲物通盆の下地～上塗、変塗
- ◇榛地実技
曲物通盆

2年

- ◇沈金実技
1年次に実習した技法を組
合わせ加飾
(高台寺碗、秀衡碗、四方盆、香合)
沈金(中次)、蒔醬
- ◇髹漆実技
共通課題挽物の下地～上塗
- ◇呂色実技、蒔絵実技

3年

- ◇沈金実技
卒業作品、平棗、挽物
- ◇髹漆実技、呂色実技
卒業作品の下地～上塗
- ◇榛地実技
卒業作品の外箱

全学年

臨時主任講師特別講義
工芸史、茶道、華道、書道、
絵画、教養、製図、デザイン



3年卒業作品 沈金平棗



ふせんりゅうらでんまきえてぼこ
浮線綾螺鈿蒔絵手箱

原品 鎌倉時代

榛地 高柳修一
髹漆 小森邦博
紐金具 奥村公規
置口 北村 繁



たいまいらでんはつかくほこ
玳瑁螺鈿八角箱
(留形隠組接)
原品 奈良時代

榛地 奥野秀次



ほたんそうきんてぼこ
牡丹鎗金手箱

原品 元時代・14C

榛地 高柳修一
髹漆 徳野林松
鎗金 前 史雄
鶴田悦子



じだいわん
時代碗

原資料:「時代碗大観」
松田権六・羽野禎三 共編

榛地 川北良造
髹漆 塩多慶四郎
小森邦博



ふなばし まき え すずりぼこ
舟橋蒔絵硯箱

原品 江戸時代

榛地 高柳修一
髹漆 塩多慶四郎



ふせんりゅうらでんまきえてぼこ
浮線綾螺鈿蒔絵手箱
部分模造

原品 鎌倉時代

榛地 高柳修一
髹漆・蒔絵 浦出勝彦
紐金具 奥村公規
置口 北村 繁



しゅぬりりんかてんもくぼん
朱塗輪花天目盆

原品 室町時代

榛地 灰外達夫
髹漆 林曉



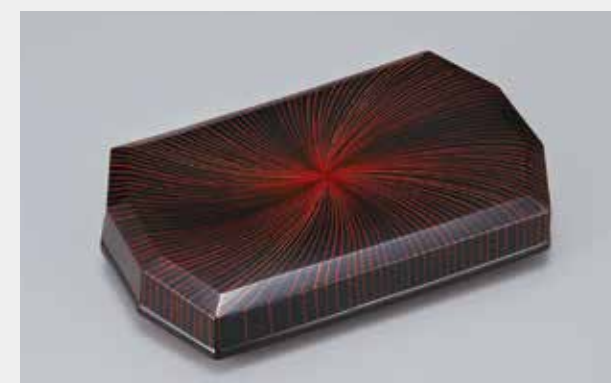
ちんきんぼこ たかむら
沈金箱「竹叢」

前 史雄 作



けやきづくりもりき
櫟造盛器

川北良造 作



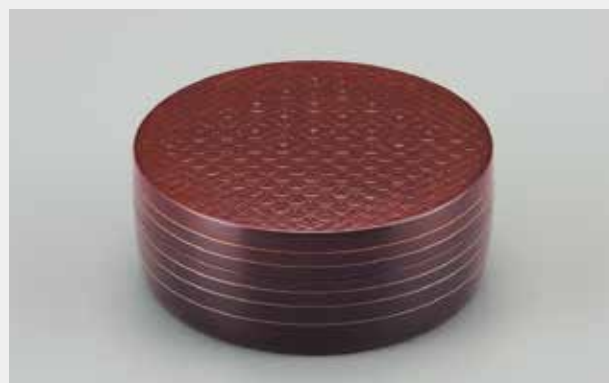
ほうしゃもんうるしかわぼこ
放射文漆皮箱

増村紀一郎 作



やま あじさい まき え ぼこ
山紫陽花蒔絵箱

室瀬和美 作



まげ わ づくりらんたいじきろう
曲輪造籃胎食籠

小森邦衛 作



りす ぶどうもんまきえてぼこ
栗鼠に葡萄文蒔絵箱

中野孝一 作



きんまほこ やまわら
蒟醬箱「山笑う」

山下義人 作



うるしぞう がんほこ たまゆら
漆象嵌箱「玉響」

山岸一男 作

● 運 営 委 員

令和8年5月27日現在

室瀬 和美 主任講師
中野 孝一 ”
山岸 一男 ”
西 勝廣 ”

市島 明子 講師代表
近藤都代子 ”
島崎 隆子 ”
川北 浩彦 ”
山崎 剛 学識経験者
(石川県輪島漆芸美術館館長)

坂口 茂 学識経験者
(輪島市長)
日南 尚之 ”
(輪島漆器商工業協同組合理事長)
久岡 政治 ”
(輪島商工会議所会頭)
北原 洋子 ”
(石川県七尾美術館主幹兼事業係長)
細川貴久美 関係行政機関
(輪島市教育委員会生涯学習文化課
参事 兼 課長補佐)

● 講 師 陣

普通研修課程

髹 地 科

榎本 千冬 (髹胎)
竹工芸作家
当研修所県立第13回卒業生

蔵田 満 (曲物)
漆芸髹地師
保存会理事

松井 裕志 (指物・挽曲)
木工芸作家
日本工芸会正会員
現代美術展会友

黒田 光一 (髹地・髹漆)
木地、漆器業
当研修所県立第28回卒業生

福島 則夫 (指物・刳物)
木工芸作家
日本工芸会正会員

川北 浩彦 (挽物)
木工芸作家
日本工芸会正会員
山中漆器挽物轆轤保存会員
石川県挽物轆轤技術研修所講師

髹 漆 科

秋山 祐貴子 (髹漆)
漆芸作家
当研修所県立第41回卒業生

岩波 信雄 (髹漆)
漆芸作家
日本工芸会正会員
当研修所県立第19回卒業生

水口 咲 (髹漆)
漆芸作家
紫綬褒章受章
日本工芸会正会員
当研修所県立第32回卒業生

惣田 登志樹 (髹漆)
髹漆業
黄綬褒章受章
保存会副会長
当研修所県立第8回卒業生

坂下 光宏 (髹漆)
髹漆業
保存会理事
当研修所県立第18回卒業生

九尾 浩司 (呂色)
漆芸呂色師
伝統工芸士
保存会会員

蒔 絵 科

田中 義光 (蒔絵)
漆芸作家
紫綬褒章受章
日本工芸会正会員
保存会会員
当研修所県立第23回卒業生

坂本 康則 (蒔絵)
漆芸作家
日本工芸会正会員
保存会監事
当研修所県立第4回卒業生

浦出 勝彦 (蒔絵)
漆芸作家
日本工芸会正会員
保存会会長
当研修所県立第10回卒業生

市島 明子 (蒔絵)
漆芸作家
紫綬褒章受章
金沢学院大学教授
日本工芸会正会員

田口 善明 (蒔絵)
漆芸作家
紫綬褒章受章
日本工芸会正会員
香川県漆芸研究所講師

北村 繁 (螺鈿)
漆芸作家
選定保存技術「漆工品修理」保持者
東京藝術大学大学院客員教授

寺西 松太 (蒔絵)
漆芸作家
日本工芸会正会員
保存会会員
当研修所県立第7回卒業生

※保存会員とは重要無形文化財輪島塗技術保存会会員の略

沈 金 科

水谷内 修 (沈金)
漆芸作家
日本工芸会正会員
保存会会員
当研修所県立第20回卒業生

水尻 幸夫 (沈金)
漆芸作家
日本工芸会正会員
当研修所県立第4回卒業生

芸術一般教養

横地 紀子 (書道)
石川県美術文化協会会員
石川県立七尾高校、鹿西高校他
茶道裏千家淡交会
非常勤講師

岡村 康子 (デザイン)
漆芸作家
日本工芸会正会員

佐藤 俊介 (絵画)
日本画家
日展会員
金沢美術工芸大学教授

職 員 組 織

(令和8年4月8日現在)

(単位:人)

職名 性別	名誉所長(兼主任講師)	所長(兼主任講師)	次長(兼庶務課長)	主任講師	講師	助講師	庶務課					教務課			計
							専門員	主任主事	主事	業務主任	非常勤職員	課長	臨時的任用職員	非常勤職員	
男	1	1	1	8	23	8			1	1		1	1	1	47
女					7	1	1	1			1			1	12
計	1	1	1	8	30	9	1	1	1	1	1	1	1	2	59

大島 広士 (茶道)
茶道裏千家教場
「裏松舎」茶道指導
茶道裏千家淡交会
石川支部副幹事長

島崎 隆子 (華道)
華道家元池坊金沢支部常任理事

伊川 雅仁 (製図・デザイン)
蒔絵業
当研修所県立第14回卒業生

近藤 都代子 (工芸史)
元文化庁文化財部伝統文化課
主任文化財調査官
元東京藝術大学非常勤講師

石崎 誠和 (絵画)
日本画家
日展会員
金沢美術工芸大学教授

日南 尚之 (教養)
輪島漆器商工業協同組合理事長
保存会理事

特別研修課程

専 修 科

武井 成人 (髹漆)
髹漆業
伝統工芸士

鈴谷 昇洋志 (蒔絵)
漆芸作家
日本工芸会正会員
保存会会員
当研修所県立第19回卒業生

山崎 達司 (沈金)
沈金師
保存会会員
当研修所県立第8回卒業生

前古 孝人 (沈金)
沈金師
保存会会員
当研修所県立第9回卒業生

大角 佳美 (沈金)
漆芸作家
保存会準会員
当研修所県立第25回卒業生

正傳 宗映
(絵画、デザイン)
日本画家

内野 薫 (髹漆)
漆芸作家
日本工芸会正会員
当研修所県立第6回卒業生

大角 裕二 (蒔絵)
漆芸作家
日本工芸会正会員
保存会会員
当研修所県立第21回卒業生

大坪 直哉 (髹地・髹漆)
漆芸作家
当研修所県立第39回卒業生

内島 一郎 (蒔絵、髹漆)
漆芸作家
日本工芸会正会員
当研修所県立第25回卒業生
” 教務課長

清水 康志 (髹漆)
漆芸作家
日本工芸会正会員
保存準会員
当研修所県立第31回卒業生
” 臨時的任用職員

上野 明弘 (沈金)
漆芸作家
日本工芸会正会員
当研修所県立第34回卒業生
” 会計年度任用職員

熊野 真由美 (蒔絵)
蒔絵業
当研修所県立第19回卒業生
” 会計年度任用職員

● 卒業・修了作品と研修風景



榛地科1年 榛地授業



蒔絵科3年 蒔絵授業



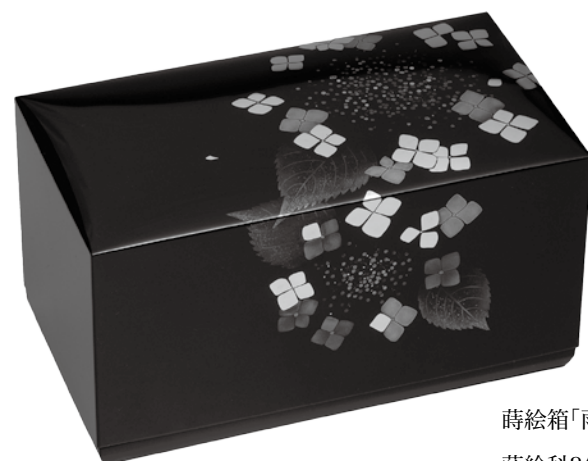
専修科1年 絵画授業



普通科1年 書道授業



黒塗手箱「瞬く」
髹漆科3年 木村 正風



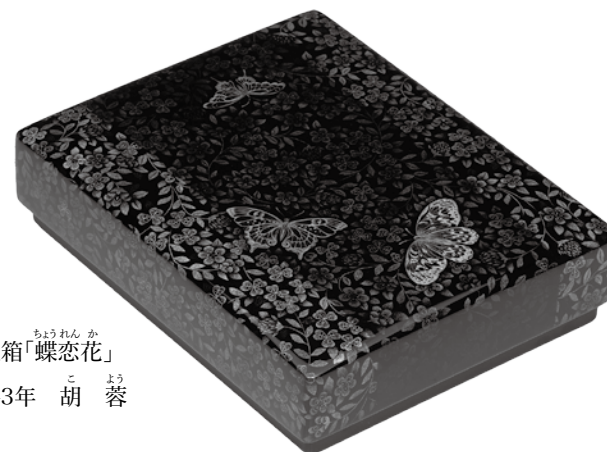
蒔絵箱「雨餘香」
蒔絵科3年 余門 美晴



蒔絵箱「万華鏡」
蒔絵科3年 山内 惟果



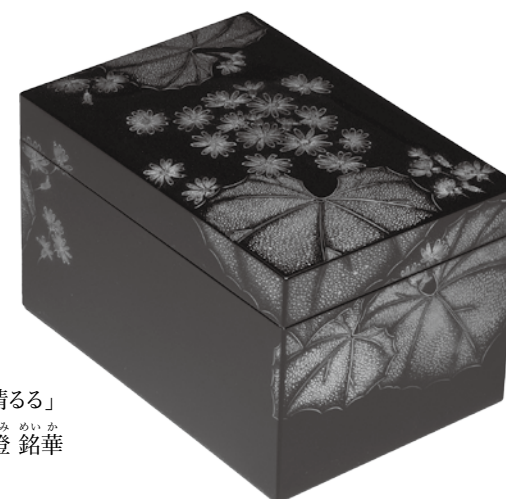
蒔絵菓子器「コンチェルト」
蒔絵科3年 田渕 好博



沈金硯箱「蝶恋花」
沈金科3年 胡 蓉



乾漆沈金箱「冬椿」
専修科2年 金田 菜々子



沈金茶通箱「冬晴るる」
沈金科3年 河澄 銘華



乾漆流水盤
専修科2年 石原 織衣



普通科 髹漆作業



沈金科3年 沈金授業



専修科2年 髹漆授業



見学研修旅行
(香川県)

